

H30市政懇談会ワークショップ「自分たちの地域の人口減少対策を考えよう」課題・意見等一覧

| 地区 | 班 | | 心配なこと、気になること（問題・課題） | 自分たちができること、期待したいこと |
|----|---|----|--|--|
| 宇部 | 1 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ケガや病気になったら心配（連絡やお金） 結婚相手が見つからない | <ul style="list-style-type: none"> 地域づくりを話し合う場を設ける |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> 高齢化で若い人がいない イベントの準備の参加者が少ない 地域活動を行う全体数が不足 | |
| | | 行政 | | |
| | 2 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> 独身が多い、結婚する自信が持てない 学校がなくなるのか心配 同居したがる | <ul style="list-style-type: none"> 結婚しようという意識を持つよう期待する |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> お店が少ない 宇部には貸家・分譲地がない（人口が増えない） 道路・通学路など生活環境が整備されていない | |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> 地元の良さがわかる人が少ない | |
| | 3 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> 小中学校が閉校すると子育て世代が地域からいなくなる | <ul style="list-style-type: none"> 秋まつりの時、空き店舗を利用し、集う場をつくる |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> 若い世代が町内会活動に参加しない 結婚しない人が多い 漁業、農業の後継者がいない | |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> 人口が減ると公的機関等が撤退し、ますます不便になる | |
| 河北 | 1 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> 給与が低い、夢が持てない 若者が外に出ない 子育てにお金がかかる 認知症の世話など 高齢化が進む。障がい者も増加 | <ul style="list-style-type: none"> 宇部地区の中央に新規の学校をつくる 空き家の活用 働くところ、住むところをセットで情報発信 漁業、農業だけで暮らせる収入にする |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> 地域と近隣市町村とのコミュニケーション不足 地域がなくなる（心配） | |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> 子どもから高齢者の各世代の補助などの制度説明が必要 | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 生活環境（道路）の向上 すみやすい社会（施設）づくり、認知症ケア施設 SNSなどを使った情報発信 | <ul style="list-style-type: none"> 他市町村と連携した教育 出産時、子育て時の補助 安心して暮らせる町という情報発信 |

H30市政懇談会ワークショップ「自分たちの地域の人口減少対策を考えよう」課題・意見等一覧

| 地区 | 班 | | 心配なこと、気になること（問題・課題） | 自分たちができること、期待したいこと |
|----|---|---|--|--|
| 河北 | 2 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・市外へ進学すると戻ってこない ・大卒等を受け入れる職場が少ない ・高齢化した親が子が住む場所へ転居⇒空き家の増加 ・若い世代が生活できる給料を企業が保証 | <ul style="list-style-type: none"> ・将来の久慈市、日本のことを子どものころから意識してもらえるように |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少、高齢化で地域行事が難しい | |
| | 3 | 行政 | | <ul style="list-style-type: none"> ・通勤圏が八戸等まで拡大することを期待 |
| | | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯が増加 ・高齢者、障がい者の入所施設が少ない | <ul style="list-style-type: none"> ・職場の確保 ・道路整備（県央との距離短縮） |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・町内会活動ができなくなる恐れがある ・市街地からの移住が多い | <ul style="list-style-type: none"> ・教育・文化施設(学校・市民センター等)の現状維持 ・子どもたちの遊び場を増やす |
| | 4 | 行政 | | |
| 個人 | | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少はあまり感じない ・病院、買い物できる場所、保育園が近くにある | <ul style="list-style-type: none"> ・駅前地区は人口が増加している | |
| 長内 | 1 | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・結婚の高齢化 ・先祖を拝む人がいない | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人の意見を聞く ・交流の場をつくる(合コン、交流の場) |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> ・久慈市の人口減少の取り組みは結果が出てない ・久慈のよいところの発信が足りない | <ul style="list-style-type: none"> ・久慈のよいところ、悪いところの精査 ・市で不登校の子を受け入れる ・女性の社会環境を整える |
| | | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・出会う機会が少ない ・SNSに依存 ・一人暮らしの高齢者が多い | <ul style="list-style-type: none"> ・結婚に興味をもってほしい ・集まる場があればよい ・自主防災組織等の訓練をきっかけ(交流の場) |
| | 2 | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域公民館や町内会等のコミュニティが重要 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティを継続させていく |
| | | 行政 | | <ul style="list-style-type: none"> ・所得向上対策 |
| | 3 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・震災の復旧工事が終了後の人口減少が心配 ・働く場所はあるがやりたい仕事はない ・正規社員を増やす、ある程度の給与水準を上げる ・女性が就業することにより結婚が遅くなっている | <ul style="list-style-type: none"> ・婚活の手伝い、出会いの場を設定 ・進学した若者が戻ってこれる職場をつくる ・子どものUターンを進める ・交流人口を増やす |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・町内会役員の高齢化 ・アパートの居住者が町内会に入らない | |
| | | 行政 | | <ul style="list-style-type: none"> ・久慈市の魅力を情報発信、PRする ・他地域の成功例を知らせる |

H30市政懇談会ワークショップ「自分たちの地域の人口減少対策を考えよう」課題・意見等一覧

| 地区 | 班 | 心配なこと、気になること（問題・課題） | 自分たちができること、期待したいこと | |
|----|---|---------------------|--|---|
| 侍浜 | 1 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> 車の運転ができなくなる 結婚しない人が増加 子どもが外で遊ばない(ゲームばかり) 病気が心配 出稼ぎから戻ってこない | <ul style="list-style-type: none"> 地域で集まるイベントを開催(既に実施) 空き家を調査し、空き家バンクに登録する 町内会の強化・連合 市外に出た若者に声をかけ(Uターン) |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> 空き家の増加 地域づくりが大変 町内会活動の参加者が減少 | |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> バス、電車等の交通が大変 職場が少ない(自分に合った職場) | |
| | 2 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> 若い世代、小学生が少ない 都会に移住し、戻ってこない | <ul style="list-style-type: none"> 企業情報などの久慈の情報を伝える |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> 青年会活動がなくなった 市の中心部に人口が集中し、周辺部が人口減少している | <ul style="list-style-type: none"> 郷土愛を育てる |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが学んだことを生かせる仕事在地元でない | <ul style="list-style-type: none"> 市で企業等の情報を就活生に伝える |
| | 3 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> 高齢で側溝上げができない 介護施設の入居が難しい | <ul style="list-style-type: none"> 市民協働道路維持作業を検討 |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> 地区行事に無関心な人が多い 婦人会や地域活動で負担が増える 地域行事に市職員の参加が少ない | <ul style="list-style-type: none"> 婦人会や地域活動の事業の見直し、縮小を |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> 避難所をバリアフリーに 高速道路ができれば通過される 障がい者のグループホームが少ない | <ul style="list-style-type: none"> 避難所をバリアフリー化する グループホームを増やす |
| | 4 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> お墓を守る人がいない | <ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティ紙の活用 |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> 就職のミスマッチがある(希望職種がない) | <ul style="list-style-type: none"> 教育旅行や民泊をきっかけに交流人口、移住者を増やす |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> 交通の便が悪い | <ul style="list-style-type: none"> 乗り合いタクシーの検討 スクールバスの一般混乗、有効活用する Uターンしたくなる魅力的な仕事をつくる |

H30市政懇談会ワークショップ「自分たちの地域の人口減少対策を考えよう」課題・意見等一覧

| 地区 | 班 | | 心配なこと、気になること（問題・課題） | 自分たちができること、期待したいこと |
|----|---|----|--|---|
| 侍浜 | 5 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・やりたい仕事がない ・給料が安い ・独身が多い | <ul style="list-style-type: none"> ・若者にアンケートをとる |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・病院やスーパーが遠い ・冬道の運転が大変 ・若者は仕事があり地域行事に参加できない | <ul style="list-style-type: none"> ・移動販売車を利用する ・近所のお店を利用する |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> ・バスの乗り降りが大変 ・バス停までの距離が遠い | <ul style="list-style-type: none"> ・70歳以上の方には、無料のバスの定期券を交付する |
| 山根 | 1 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・人口のバランスが悪い、若者がいない ・結婚しない人が増加 | <ul style="list-style-type: none"> ・出会いの場づくり |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化で市との協働事業に参加できない ・学校がなくなってから地域に元気がない | <ul style="list-style-type: none"> ・皆が気軽に集まれるスペース作り |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> ・車の運転ができないと生活が大変 ・未来づくり事業、農水省事業等色々な事業がバラバラで統一されていない、成果が見えてこない | <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の整備 ・事業の連携強化 |
| | 2 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・若者がいない、子どもが少ない ・車の運転が心配 ・除雪が厳しい | <ul style="list-style-type: none"> ・山根を働く場所としてPRし、若者を呼ぶ ・温泉やカフェに人を呼ぶ |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・ご近所の助け合いができなくなっている ・防災無線が聞こえない ・水車まつりの会場を地域の奥の場所から変える | <ul style="list-style-type: none"> ・除雪など未来づくり会で取り組む ・防災無線の内容を電話で各自確認する ・イベントを地域全体で参加しやすい場所への変更 ・住民が主体になって取り組む |
| | | 行政 | | <ul style="list-style-type: none"> ・市民バスの継続 |
| | 3 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域に学校がないため、子どもたちが将来長く住めない ・山根に外国の方が来て、治安の悪化が心配 ・サル、イノシシ、ニホンジカが増えてきている ・除雪の対応が難しい | <ul style="list-style-type: none"> ・山根のファンをつくる ・除雪は、未来づくり事業で対応を検討中 |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・町内会の草刈り作業ができない ・山根温泉のお客さんが減っている（田楽、軍配もちの販売がない） ・道路にゴミを捨てられる | <ul style="list-style-type: none"> ・草刈り…行政の協力が必要 ・軍配もち等未来づくり事業で販売できないか ・空き家、畑を貸して有効活用 |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> ・市営バスの存続 | <ul style="list-style-type: none"> ・出会いの場をつくる ・有害鳥獣の対応 |

H30市政懇談会ワークショップ「自分たちの地域の人口減少対策を考えよう」課題・意見等一覧

| 地区 | 班 | | 心配なこと、気になること（問題・課題） | 自分たちができること、期待したいこと |
|-----|---|----|---|---|
| 河南 | 1 | 個人 | ・子ども頃から地域の良さ、地域の仕事を教える | ・地域の良さをPRをする |
| | | 地域 | ・町内会のコミュニケーションが減ってきた | ・地域のことを教え育て、地域行事を活性化する |
| | | 行政 | ・人口減少の要因を考える ・給料が安い ・地域でも高度な教育を受ける態勢がほしい | ・地域のことを教える時間を設ける ・研究機関の誘致 ・結婚できるような施策を考える |
| | 2 | 個人 | ・後継者不足 ・災害時が心配 ・晩婚化、非婚の傾向 ・若い人が戻ってこない | ・30歳前に結婚してほしい ・結婚相談所の活性化（仲人も重要） |
| | | 地域 | ・地域に子どもがいない ・若者の仕事が少ない ・市日にお客さんが来ない | |
| | | 行政 | ・労働単価を向上したほうが良い | ・市日と市のイベントを重複させない ・時間当たりの賃金を向上 ・個別受信機を全戸設置してほしい ・商店街の後継者対策、なりわいの継続 |
| | 3 | 個人 | ・高齢者だけの世帯が増えた ・空き家が増加 ・子どもに久慈に「残って」と言えない | ・高齢者の知識や経験を伝える場をつくる ・福祉施設などへ空き家の有効活用 |
| | | 地域 | ・若い人が町に残れない（仕事、教育） ・空き店舗、空き地が増えている ・駅前デパートが古い ・町内会活動に若い人が参加しない | ・地域の魅力（自然）を活用 ・地域と個人と行政が交流、連携できるように ・久慈ならではの産業を考える |
| | | 行政 | ・若い人が働くところが少ない ・産業が少ない | ・若者が久慈に戻ってくる政策を ・巽山公園の整備 ・働く場所をつくる |
| 大川目 | 1 | 個人 | ・若者の職場が少ない、やりたい仕事がない ・子ども達が地元に戻ってこない ・独身が多い | ・中学生に仕事のアンケートをとる（やりたい仕事を聞く） ・生活基盤である農業に力を入れる ・魅力のあるまちづくりを進める |
| | | 地域 | ・子ども達が外で遊ぶ機会が少ない ・地域の役員の固定化 ・高齢化 | ・多くの方が参加する地域活動 ・市民センターを指定管理することで事業の広がりが出た |
| | | 行政 | ・医師不足 | ・行政で婚活事業を実施する ・空き家対策に力を入れる（移住を受け入れる） |

H30市政懇談会ワークショップ「自分たちの地域の人口減少対策を考えよう」課題・意見等一覧

| 地区 | 班 | | 心配なこと、気になること（問題・課題） | 自分たちができること、期待したいこと |
|-----|---|----|---|--|
| 大川目 | 2 | 個人 | | |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・若者の働く場を確保、希望する職種がない ・市外に進学した子が戻ってくる仕組みづくり ・大川目中学校の存続 ・後継者難による農業耕作放棄地の増加 ・地域の集まりへの参加者が固定化 | <ul style="list-style-type: none"> ・学区再編、地域で結論を出したい ・定年した方のUターン者の受け入れ |
| | | 行政 | | <ul style="list-style-type: none"> ・高卒者の地元就職を増やす施策 ・大学新会社へ地元企業の情報提供 ・大卒者がUターンできる業種の確保 |
| | 3 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・結婚する人が少ない ・子どもの減少 ・親子で遊べる場所が少ない | <ul style="list-style-type: none"> ・遊具とトイレのある公園があればいい |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・若者が集まる場所がない ・希望の職種がない | <ul style="list-style-type: none"> ・出会いの場の創設 ・地域や行政で交流場所をつくる ・現在行っている事業を工夫して参加者を増やす |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> ・道路、下水道の生活環境の整備を進めてほしい | <ul style="list-style-type: none"> ・地元の良さを伝える ・若者が住みやすい環境にする ・空き家を活用してもらうようPRする |
| 夏井 | 1 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・仕事が少ない ・収入が少ない、結婚に結びつかない | |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・若者がいない、高齢者しかいない ・学んだ知識や技術を生かせる場所がない | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人が集まる方策を考える |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> ・行政サービスの低下 | <ul style="list-style-type: none"> ・出会いの場をつくる ・若者が生活できるような支援が必要 |
| | 2 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・三代続くような家庭が少ない、同居が少ない ・後継者が減少 ・家庭での会話が少ない | <ul style="list-style-type: none"> ・新年会等交流する場に参加する ・遊び場をつくる |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家が増加 ・近所づきあい、親戚づきあいが減っている ・年中行事（町内）が減ってきている | <ul style="list-style-type: none"> ・地域と家庭が交流を深める ・年中行事、お祭りの復活 ・地域の伝統を継承する |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> ・独身者を減らす | |

H30市政懇談会ワークショップ「自分たちの地域の人口減少対策を考えよう」課題・意見等一覧

| 地区 | 班 | | 心配なこと、気になること（問題・課題） | 自分たちができること、期待したいこと |
|-----|---|----|--|---|
| 夏井 | 3 | 個人 | ・子ども、若者がいない | <ul style="list-style-type: none"> ・草刈り、除雪は地域でできるだけ協力する ・地域のみんなで市民バスを利用する |
| | | 地域 | ・草刈り、除雪が大変 | |
| | | 行政 | ・市民バスの本数が少なく、交通手段が将来心配 | |
| 小久慈 | 1 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・結婚する人が少ない、出会いの場が少ない ・子育てに費用がかかる | <ul style="list-style-type: none"> ・若者のリーダーから声がけして若者を集める ・子どもの頃から地域の行事に参加する |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・独身者の高齢化 ・地域の行事には参加するが懇親会は不参加 ・消防団員が集まらない | |
| | | 行政 | | |
| | 2 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・若者に合う職種が少ない ・進学のため市外に出た人が戻ってこない | <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事とスポ少の日程ダブリ解消のため、情報共有する ・防犯灯など活用できる市の補助の情報を集める ・地域の交流のための地区運動会の継続実施 ・地域イベントを通して、町内活動の参加者を増やす ・地域の伝統の継承 ・除雪機械購入の補助の活用 |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・スポ少と地域行事がだぶる ・地域活動には固定したメンバーしか集まらない ・空き家の有効活用 ・移住してきた若い人と交流がない ・高齢化が進行 ・町内会活動への若者の参加者が減っている ・雪かきが大変 ・町内会の予算財源の確保 | |
| | | 行政 | | |
| 山形 | 1 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・大学進学者の雇用のミスマッチがある ・空き家の放置 | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家を活用する方策を考える ・男女の出会いの場をつくる ・小中学生から意見を聞く場をつくる ・通勤のための道路整備 ・仕事の確保と併せた移住促進施策 ・大卒者が就職できる職場の確保 |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設、図書館が廃止される | |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の親との懇談が必要 | |

H30市政懇談会ワークショップ「自分たちの地域の人口減少対策を考えよう」課題・意見等一覧

| 地区 | 班 | | 心配なこと、気になること（問題・課題） | 自分たちができること、期待したいこと |
|----|---|----|--|---|
| 山形 | 2 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・若者のUターンがない ・働き場所が少ない | <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達にアンケートを取る |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の増加 ・0歳児から保育できる場所 ・学童保育がほしい ・旧学校の利活用 ・旧公共施設の利活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・旧学校、旧公共施設は普通財産にし、山形総合支所の管理とする ・大人の体験旅行の実施 |
| | | 行政 | <ul style="list-style-type: none"> ・業者登録は必要か。手続きが面倒。 ・林業の活性化 ・闘牛事業の振興 ・保育園の無償化 ・教育旅行の継続 | |
| | 3 | 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・車の運転ができなくなる ・タクシー会社がない ・未婚者が多い | <ul style="list-style-type: none"> ・各地区から選出した仲人の育成 |
| | | 地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・草刈りが大変 ・携帯、テレビ等を使用するのに余計な費用がかかる | |
| | | 行政 | | <ul style="list-style-type: none"> ・結婚祝い金を支給する ・草刈りを支援する ・携帯、テレビ受信設備を行政で改修・整備する ・0歳児から預かれる保育園をつくる ・延長保育ができる保育園をつくる ・学童保育所をつくる |